

# けやき

龍ヶ崎市立城西中学校

学校だより

2019. 10.10 号

320人（1年100, 2年101, 3年119） 文責 根本 清史



## 挨拶は社会生活の基本



先日、登校時に行われた挨拶運動。この日は2学年委員の保護者の方々も参加してくださいました。「おはようございます」という声が昇降口付近で響き合い、とても気持ちのよい朝でした。待ち構えている生徒から声をかけられる前に、自分から声を発していた生徒も見られました。言われてから返すこともありましたが、大切なのは相手に伝わるように声を発することです。どうして、多くの学校で挨拶を大切にするのでしょ。その理由は様々

ですが、私は中学校を卒業するまでに（義務教育を終える前に）身につけておきたい大切な習慣だからだと思います。人によっては、中学生では遅すぎるとか、家庭で身につけさせるべきことではないだろうかという声も耳にします。確かに、早い段階で習慣として身につけていけば更によいことだと思います。しかし、現状は部活動の顧問や知人にはかろうじて挨拶をするけれど、なかなか表現できない人がいます。これは生徒だけでなく、地域で登校時に出勤する大人や高校生に声をかけても同様な場面が多くあります。社会に出て職場の人たちや仕事先で他人と関わることは必ずあるでしょう。そんな時に、爽やかで丁寧な挨拶から人間関係が始まります。もっともっと声を出し、相手に自分の存在を伝えましょう。繰り返し声を発しているといつの間にか音量が大きくなります。それに気付いた相手も変容していきます。挨拶が適切に交わせる城西中生徒が増えることを期待しています。まず、教職員も含めた大人がその手本を示すことも大切になるでしょう。

## 燃えろ合唱祭♪



今月24日に行われる第36回合唱祭にむけて、各学級が一丸となって取り組んでいます。2学期の初めに“行事に燃える”ことを生徒に話しました。体育祭・新人戦と生徒の素晴らしい取組を観ることができました。目的を持ち、やる気になったときの生徒のパワー&まとまりはすごいものがあります。

今回の合唱祭への意気込みや想いは学級によって、人によって様々だと思います。大切なことは、明確な目標をもち、その実現に向けてできることを精一杯行うことです。逃げてはいけません。上手くいかなくても、挫けそうになってもできることを行っていきましょう。その繰り返し皆さんを成長させてくれます。級友

がいます。担任もいます。より多くの方があなたを見守っています。失敗してもいいんです。失敗が許されるのが学校です。さあ声を出して！みんなで何かをつかみ取りましょう。

♪見えないところで伴奏や指揮の練習を何時間もやっている友だち。どのようにパートや全体をまとめようか考えているリーダーや実行委員。その全てが合唱祭です。ステージ上だけが合唱祭ではありません。共に進んでいきましょう！